

今後4年間で実現する三重のすがた

(主なもの)

2025~



子育てについてご意見を聞く(川越町)

I 県民の命と尊厳を守る

1. 全ての県民の命を守る三重

1. 防災

○災害関連死を防ぐための市町避難所のプライバシー確保・滞在性向上(「防災・減災総合補助金」の拡充)等

2. 医療・介護

○地域医療を守る観点から、医師、看護師、薬剤師、介護士確保のための計画を見直し、地域偏在の是正も含めた施策を推進

○口腔衛生を進めるため、歯科診療車両も活用しつつ、健康寿命の延伸に向けて予防歯科を推進等

2. 子ども第一の三重

1. 子ども施策

○「みえ子ども・子育て応援総合補助金」による好事例の横展開の実施と支援の強化(保育士確保策の支援)

○5歳児検診又はこれに相当する検診の実施のための市町の支援

○学校給食における地産地消実施のための支援等

2. 教育

○「いじめ対策」のための「学校ADR(裁判手続きによらない紛争解決手続)」の設置等



STOPいじめ街頭啓発

II 三重の未来を拓く

3. 産業で発展する三重

○米国関税措置等の状況変化に対応するための中小企業支援策の実施

○「新みえゼロエミッション化計画(洋上風力発電ウインドファームのフィージビリティスタディ、ペロブスカイト発電の社会実装等)」の着実な推進

○「三重の未来農業ビジョン(仮称)」の策定に向けた農業懇話会での議論の実施(米づくり、伊勢茶、柑橘、畜産、園芸作物等)

○気候変動に対応した「美し海 水産ビジョン(仮称)」の策定等



お茶の生育状況について話を聞く

4. 観光立県を実現する三重

○データに基づいた「インバウンド誘客計画(仮称)」の策定

○観光インフラ整備の一層の推進(観光地の整備、宿泊施設の整備と高付加価値化、2次交通の整備)等

5. 公共交通・社会資本の充実を目指す三重

○災害から県民を守り、産業・観光の振興にも寄与する社会資本整備の確実な推進とそのための地域建設産業の対応力の強化

○高齢者や学生の移動を支援する県内公共ライドシェアの展開(9自治体→15以上の自治体)等



志摩市ライドシェアカー出発式

6. 住みやすく、にぎわいのある三重

○県民の尊厳を守るための実効性を伴った「カスタマーハラスメント防止条例」を制定

○県内外の企業と連携し、子ども達のための県内での美術品の展示を実施

○障がい者スポーツの普及を一層推進するとともに、県民の健康づくりを推進することにも資するスポーツの振興、競技力の向上の推進等



障がい者スポーツ選手激励

7. 人口減少に挑み続ける三重

○「ジェンダーギャップ解消基本戦略(仮称)」を策定し、ジェンダーギャップ解消施策を推進

○三重県を県外等から応援する「三重県サポーター(仮称)」登録制度を発足させ、副業等による各自治体の支援を充実するとともに、都市部における移住セミナーを開催等

8. 主権者である県民本位の行政サービスが提供される三重

○県民の意見を聴くための円卓対話の引き続きの実施等